



様式1(主な取組)

活動指標名	飾花実施空港数(空港ターミナル地区の緑化)				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	3空港	3空港	3空港	3空港	3空港	3空港	100.0%	31,090	順調	3空港(新石垣、宮古、久米島)5港湾(本部、竹富、渡嘉敷、西表、伊江)において、ターミナル周辺へのプランター設置や植栽樹への飾花を実施した。  進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果  計画どおり各箇所の飾花を順調に取り組むことができた。さらに、本事業の取組を広く伝え、地域の観光ブランドイメージを向上させるために、SNSでの広報を実施したことから順調とした。
活動指標名	飾花実施港湾数(港湾ターミナル地区の緑化)				R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	3港湾	4港湾	5港湾	5港湾	100.0%			
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和3年度の取組改善案						反映状況				
・SNSのみの周知ではなく、飾花イベントを行う際は、事前に地域新聞社や、広報誌担当者等に情報を提供し、既存の広報誌や、新聞記事への掲載を活用することで、より多くの県民に認知してもらう。						・R3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からイベントの開催は行わなかったが、SNSでの更新頻度を上げ、周知に努めた。				



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・本事業は、年間を通じて飾花を図る事業であるが、R3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により空港及び港湾の利用者数が減少したことから、飾花計画の調整が難しかった。

##### ○外部環境の変化

・R3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、空港及び港湾の利用者数が減少した。  
・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベントを自粛した。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・魅力的な植栽展示による取組をより多くの県民に認知してもらい観光ブランドの更なるイメージアップを図るためには、イベントの開催が効果的であることから、引き続き開催を計画する。周知方法については紙媒体の活用も必要である。

### 4 取組の改善案 (Action)

・飾花イベント時は、SNSのみの周知ではなく、地域新聞社や広報誌担当者等に事前に情報を提供し、既存広報誌や新聞記事への掲載を活用することで、より多くの県民への認知につながる。